

中段ト號セリ、其名ノ次第左ノ如シ、  
建、除、滿、平、定、執、破、危、成、納、開、閉、

已上十二毎日ニ配之、吉凶ヲ定ム、其初メ丙寅ヲ以テ建トシテ、段々十二ヲ配當ス、

建ノ日譬バ正月節寅ノ日建、二月ハ卯ノ日建、三月ハ辰ノ日建、十二月共ニ此ノ如クニ當レリ、月支破軍ノ建ス故ナリ、但シ十二ケ月ノ初節毎ニハ、前日ノ中段ヲ付テ、同名ニツ重ナル故ニ、六十日ニハ回リ來ルコトナク、ヒタト違ヒテ凡七年目ニ丙寅ノ日ニ建回リ當ル者ナリ、其日ノ支干吉ニシテ、中段モ吉ナル日ヲ上トス、偕此十二直ノ次第名ノ義理、如何ナル子細トイフコト、イマダ精ク不知之、其能知レル人ニ尋ヌベシ、

イヅレモ唐土陰陽家ヨリ始レリ、今ノ天學曆學家ノ要務ニハアラズ、

〔假名曆略註〕十二直

北斗の尾さすによりて、其方に表して十二直を制したるもの也、其説文繁く故に略之、雜書に男女を別て吉凶をいふは誤也、

たつ 漢字建

入學、元服、柱立、出門、奴婢抱等に吉、

のぞく 漢字除

神事、祭禮、藥調合、煤拂、針灸等に吉、

みつ 漢字滿

嫁娶、屋作、移徙、裁衣、竈塗、出門等に吉、

たいら 漢字平

屋作、移徙、嫁娶、裁衣等に吉、